

令和５年度第７回地域タウンミーティング（松原）意見一覧

日時：令和５年９月１２日（火） 午後７時～午後８時

場所：ふれあいセンター ３階多目的ホール

- ① 市内の共同浴場を活用した観光推進事業について【区】
- ② 新図書館建設計画の説明会の再開催について
- ③ 市民病院の院内環境について
- ④ 伊東駅周辺の活性化について
- ⑤ 松川遊歩道のオブジェについて
- ⑥ 松川（伊東大川）の草刈りについて
- ⑦ 選挙における鎌田地区の投票所について
- ⑧ 旧西小学校の跡地利用について
- ⑨ 旧西小学校跡地の避難所としての機能について【区】
- ⑩ 津波が発生した際の避難場所について
- ⑪ 都市計画道路伊東駅・伊東港線の廃止見直しの検討について
- ⑫ 例大祭・神輿海上渡御の県無形民俗文化財の指定について
- ⑬ 児童・生徒の市議会の傍聴について

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-①
市内の共同浴場を活用した観光推進事業について【区】		
市内の共同浴場の中には、100%源泉を使用している浴場もあり、活用することで観光客のそぞろ入浴や雨天時入浴が期待でき、伊東温泉全体のアピールにも役立つと考えています。 現在、伊東観光協会に支援していただきながら、共同浴場7か所が力を合わせてPR活動やイベント等を行っています。今後も事業を継続して、伊東温泉を盛り上げていきたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願いします。		
回 答		
本市が実施している観光客への調査において、本市を旅行先として選択した理由の上位が「温泉での保養」であることから、「温泉」は本市が誇るべき観光資源であると認識しております。 このことから、本市といたしましても、温泉地としてのブランドを高めることを目的とした観光施策を実施するとともに、民間事業者が実施する利用促進施策に対する支援を引き続き検討することで、本市の魅力向上や新しい価値の創造につなげてまいります。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-②
新図書館建設計画の説明会の再開催について		
先日、新図書館建設計画の説明会の再開催を希望する署名を集めて提出しました。その後、担当課の方から、「入札仕様が固まった時点で、説明会の開催を検討する」と聞きましたが、私たちが希望しているのは、5月に行われた説明会と同じ内容の説明会です。再開催がなされない理由をお伺いしたいです。 特に、松原地区は署名数が多かったので、市長のお考えをお聞かせください。 また、請願は通りませんでした。市長として1600人の反対意見についてはどう考えていらっしゃいますか。		
回 答		
現計画につきましては、平成29年度から検討を始め、ワークショップなどには小中学生も参加し、1,000人以上の思いを詰め込んだ計画であり、入札が1回不調になったからといって、即、何かを変えることは考えておりません。 しかしながら、現在、全国的に建設費用の高騰が続いていることから、建設業界の動向を注視し、状況をしっかり見定めた上で、改めて発注時期を決定することといたしました。 現時点では、計画の変更は予定しておりませんが、今後、計画を大きく変更することがありましたら、再度広くご意見を伺う機会を作りたいと考えております。 説明会につきましても、何か変更がありましたら開催いたします。 請願については不採択となりましたが、文面から見ると建設中止を求めているわけではなく、見直しの要望かと捉えております。図書館に関しては、これまで丁寧に進めてきたと考えておりますので、正直戸惑う部分もありましたが、今後も引き続き丁寧に進めていきたいと考えております。		

令和５年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-③
市民病院の院内環境について 私はケガをして５０日間市民病院に入院していましたが、看護師の方がとても良くしてくれて、大変感謝しております。 しかしながら、病室にカビが生えていたり、壁紙が剥がれているところがあったりしましたので、良好な環境の整備をお願いします。 また、入院患者の方々の情報取得手段として、伊豆新聞を自由に閲覧できるように、共有スペースに置いていただけたらと思いました。		
回 答		
市民病院の院内環境については、良好な環境を保つべく指定管理者と協議しながら適切に対応してまいります。なお、病室の壁紙につきましては、入院患者様の少ない時期を考慮し、対応する予定となっております。 また、伊豆新聞の閲覧につきましては、市民病院へご意見を伝え、検討を依頼いたします。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-④
伊東駅周辺の活性化について		
伊東駅が賑わっていた頃を知る市外の方から、「昔と比べると伊東駅周辺は空店舗が多く、シャッター街になっていて残念」という話を聞きました。伊東駅周辺の活性化に力を入れてもらえたらと思います。		
回 答		
空き店舗対策につきましては、新規開業者及び商店街の空き店舗などを利用して事業を営もうとする方に対する開業に係る経費の助成を行っております。 伊東駅周辺の活性化につきましては、現在本市では、まちなかにぎわい創出事業として、藤の広場で「I TO MARCHE（アイ トウ マルシェ）」を実施しており、近隣で開催される商店街や観光のイベントなどと連携することで、伊東駅から市街地へ人の流れを生み出すような仕組みを意識して事業を構築しております。 今後も、商店街と連携し空き店舗を活用するとともに、伊東駅から市街地をひとつのエリアで捉え、文化・観光・産業などの様々なコンテンツを組み合わせ、連携することで生まれる相乗効果により、活性化を図っていけるよう検討してまいります。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑤
松川遊歩道のオブジェについて 松川遊歩道にある温泉が出るオブジェについて、苔が生えていて見た目も悪く、子供などが温泉を誤って口に入れて食中毒になってしまう危険性があります。もし、清掃するのが難しいのであれば、お湯を止めることも検討してはどうでしょうか。		
回 答		
松川遊歩道沿いの東海館向いにあるオブジェにつきましては、定期的に清掃を行っておりますが、清掃の間隔が空いた際などは、ご指摘のとおり苔が発生している状況となっております。 このオブジェは、松川沿いの風情の醸成と本市の豊富な温泉を象徴するものであることから、温泉を止めるのではなく、清掃の回数を増やすなど苔が発生しないよう対応を検討してまいります。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑥
松川（伊東大川）の草刈りについて 松川（伊東大川）の松川遊歩道沿いの川岸や川岸へ下りる階段に草が繁茂しています。また、赤淵橋近辺は川の半分以上は草に覆われています。景観も悪く、川の流れを妨げる恐れがありますので、草刈りをお願いします。		
回 答		
松川（二級河川伊東大川）を管轄する熱海土木事務所にご意見をお伝えし、回答をいただきましたのでご報告いたします。 「毎年、松川（二級河川伊東大川）では、繁茂状況を考慮し各所で除草しております。なお、他の区からの要望も多いことから、繁茂状況等を確認しながら対応させていただきます。」とのことでございました。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑦
選挙における鎌田地区の投票所について		
鎌田在住の視覚障害のある方から話を聞きましたが、鎌田会館の投票所に行く際に階段を上るのが大変で、期日前投票で市役所を訪れているそうです。いずれにしても負担が大きいため、投票所の場所を変えるなど、良い方法はないでしょうか。		
回 答		
ご意見のとおり、投票所のバリアフリー化は重要な課題であると認識しておりますが、現状では、鎌田会館の建物の構造上、バリアフリー化を図ることが困難な上、鎌田会館の近くに代替可能なバリアフリーの公共施設等を確保することが難しい状況となっております。 このようなことから、鎌田会館では、支援が必要な方が不便なく投票できるよう、従事者を適正に配置するなど、人的な対応をさせていただいており、また、当日投票所での投票が困難な方には、市内5か所の期日前投票所での投票をお願いするなど、投票機会が確保されるように努めております。今後も、引き続き、投票所のバリアフリー化に向けて検討してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑧
旧西小学校の跡地利用について 旧西小学校の跡地について、子どもからお年寄りまで、地域の方々や観光客も楽しめる集いの場にしてはどうでしょうか。		
回 答		
旧西小学校の跡地利用につきまして、現時点での方向性をご説明いたします。 閉校した市立学校の利活用につきましては、まず教育委員会内で検討し、活用方法が定まらない場合は、市有財産ファシリティマネジメント検討委員会で検討しております。 旧西小学校跡地は、市内の団体からの推薦や公募委員で構成された「図書館・文化ホール建設に向けた検討会」において、文化ホール建設の候補地の一つに選定されておりますので、この内容を踏まえ、文化ホールの建設に係る計画の進捗を見定めつつ、市有財産ファシリティマネジメント検討委員会において諮ってまいります。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑨
旧西小学校跡地の避難所としての機能について【区】		
旧西小学校跡地については、今までどおり避難所として利用できるということによろしいでしょうか。		
回 答		
現時点で、避難所としての位置づけに変更はありませんので、これまでどおりご利用いただけます。 今後、旧西小学校跡地の利用方法が具体的に決まり、避難所としての利用について変更する必要があるときには、区にも相談させていただきます。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑩
津波が発生した際の避難場所について 津波の際は、旧西小学校跡地は海拔が低く、避難場所には適さないと考えていますが、松原公園は避難場所となるのか教えてください。ハザードマップには載っていないため、正式なアナウンスをしていただきたいです。		
回 答		
ご指摘いただいております旧西小学校につきましては、津波災害警戒区域にあるため、津波災害時の「指定緊急避難場所」にはなっておりませんが、「津波避難協力ビル」として指定しており、津波発生時に校舎内上層階への避難を可能とするため、一定の震度を感知すると自動で開く「地震解錠ボックス」を玄関脇に設置し玄関の鍵を入れておりますので、津波災害警戒区域外への避難が間に合わないとは判断した場合には、避難場所として利用してください。 なお、松原公園につきましては、「指定緊急避難場所」として指定しておりませんが、津波警報が発令された際の避難については、まずは高台に逃げる、垂直避難をするということが重要になりますので、各自主防災会ごとに作成いただいている「津波避難行動計画に記載の避難場所」等に迅速に避難してください。 地域の皆さんで「津波警報が出たら〇〇に避難！」ということをし、合言葉のようにより共有していただきたいと思います。 今後につきましても、どのような形でアナウンスすると市民の方に分かりやすく、円滑な避難につながるのか引き続き検討してまいります。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑪
都市計画道路伊東駅・伊東港線の廃止見直しの検討について 都市計画道路伊東駅・伊東港線の廃止の方針について、見直しの検討を行う考えであることをお聞きしましたが、その検討にどのくらいの期間を要すのかが気になります。当初、令和元年に見直し検討委員会が発足されてから、廃止の方針が打ち出されるまでの期間はおおよそ1年半でしたので、同程度の期間で結論が出るのではないかと考えていますが、早期に結論を出していただくよう要望します。		
回 答		
都市計画道路伊東駅・伊東港線の廃止見直しの検討につきましては、令和元年度から取り組んでまいりました伊東市都市計画道路必要性再検証業務において、都市計画道路の計画を廃止する方針となっておりましたが、市民の皆様のご意見をお伺いする中で、交通量の確認や道路の安全面に対する多くのご意見をいただきましたことから、皆様のご意見を踏まえた上での再検証を行う必要があるとの考えに至りました。 令和5年度は、見直しを行うに当たり必要な業務の整理を行い、検証項目の再確認や、交通量確認のための調査等に必要となる予算の確保に取り組んでおります。 令和6年度以降には、見直し業務の実施とともに伊東市都市計画道路見直し検討委員会への説明を行ってまいります。 可能な限り早期に結論を出すように努めてまいります。一度出した結論の見直しになりますことから、慎重に手続きを進める必要があると考えております。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑫
例大祭・神輿海上渡御の県無形民俗文化財の指定について		
新井の大祭り諸行事が県指定無形民俗文化財になっています。松原・湯川地区の例大祭に登場する神輿は室町時代からのものと言われており、神輿巡行・海上渡御は地域住民が誇る伝統行事です。今後も存続させていく必要があると考えていますので、指定に向けて尽力いただけないでしょうか。		
回 答		
地域の伝統行事は無形民俗文化財として保護の対象であり、松原・湯川地区の例大祭もその一つであると理解しております。 また、日頃から地域の方々が保護に尽力され、各種イベントへの参加など、周知に努めておられることも承知しております。 文化財の県指定にあたっては県の詳細な記録調査などに基づき、県文化財保護審議会の審議を経て決定されることから、指定についての働きかけを行ってまいります。		

令和5年度地域タウンミーティング（松原）における意見及び回答（要旨）

意 見	区	松原区-⑬
児童・生徒の市議会の傍聴について 市役所の隣には統合された小学校があり、高校も近いことから、市議会の様子を子供たちに見せる機会を作ってほしいです。		
回 答		
現在は、市内中学生の代表が静岡県のごども県議会に参加し、知事を始めとする県幹部と意見交換をするほか、県内各地域から参加した子供たちと議論をするなどの体験を行っており、参加した子供たちが学校に戻り、経験を共有する取組を行っております。 議会に関しては、小学校6年生で学習するほか、市役所の様子を知るために、小学校3年生等が社会見学の一環として、伊東市議会の議場見学を行っている学校もあります。 議会の傍聴につきましては、議会と学校のスケジュール、学校行事を増やすことによる授業時間数の減少、教員も児童も発言を慎み、静かにするなどの議会傍聴のルール上の課題がありますが、伊東市議会においては、実際に足を運ばなくても視聴可能なインターネット配信等も行っておりますので、そのようなツールを活用することも含め検討してまいります。		